

日本初インドネシア BPJPH ハラル認証を国内屠殺所が取得

申請から認証取得まで、弊社が包括的に認証取得をサポート

日本で初めてとなる屠殺所での BPJPH ハラル認証取得

日本で初めて、SE Meat Miyazaki が屠殺場としてインドネシアの BPJPH ハラル認証を直接取得しました。国内の屠殺所においてハラル認証の取得は数多く行われておりますが、SE Meat Miyazaki 社は本邦初となる、インドネシア政府が認証する BPJPH ハラル認証をインドネシア本国にて直接申請を行い、屠殺所での実地監査査察を経て取得しました。本認証取得により、日本国内でのハラル対応製品の輸出がさらに促進され、インドネシアを含むイスラム圏への市場展開が期待されています。今回の BPJPH ハラル認証取得により、米国・中東・欧州を含む世界 65 カ国以上でハラルでの輸出が可能となります。

今回の認証取得に際し、PT Klik Eat Indonesia は、申請に際して当局へ登録が必要となる SE Meat Miyazaki 社のインドネシア現地法定代理人として、インドネシア政府機関である BPJPH およびインドネシア・ウラマー協議会（MUI）との申請手続き、事前折衝、その他各種交渉を担当し、申請書類の事前確認や校正、日本での屠殺所での現地監査査察への同行及び通訳等を実施し、申請手続き全体を包括的に取り仕切りを行いました。また、BPJPH ハラル認証に必須となるインドネシア政府認定ハラルスーパーバイザー有資格者も弊社より SE Meat Miyazaki 社へ提供しております。

この度の認証取得により、日本とインドネシア間の橋渡し役として、今後も引き続き、品質と信頼性の高いサービスを提供してまいります。



実地監査にて査察官から報告書を受取る
有田社長（右から2人目） 弊社代表青柳（右端）



実地監査査察の様子

SE Meat Miyazaki 社の有田米増社長は以下の様に述べています

「この度インドネシア政府より BPJPH ハラル認証取得をすることができ、大変嬉しく思っております。今回の BPJPH ハラル認証取得を契機として、インドネシア向けの輸出は勿論ですが、その他のイスラム教の国々へも輸出を行っていきたく考えております。インドネシア政府 BPJPH ハラル認証の取得のハードルは非常に高いと考えておりましたが、PT Klik Eat Indonesia 社のインドネシア・日本双方での非常に手厚いサポートを頂き、無事に取得することができ大変感謝しております。」

PT Klik Eat Indonesia 社の青柳は以下の様に述べています

「この度 SE Meat Miyazaki 社による日本で初めての屠殺所での BPJPH ハラル認証取得を大変喜ばしく思います。BPJPH ハラル認証の取得のハードルは、英文での申請書類の準備に留まらず、現地法定代理人の申請や、インドネシア政府認定ハラルスーパーバイザーの選定等、日本の事業者が行うには困難な点が多数存在しております。今回弊社が申請手続きを包括的にサポートをさせていただき、無事に取得することができました。BPJPH ハラル認証は無期限に有効である点や、今後のイスラム圏内での海外展開を考えると、非常に経済的で汎用性の高い認証であると言えます。SE Meat Miyazaki 社の今後のイスラム圏への輸出が増えることを期待しております。」

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

インドネシアのハラール認証 BPJPH とは

従来、インドネシアにおけるハラール認証の発行は LPPOM MUI が担っていましたが、2019 年に新設されたインドネシア政府機関である BPJPH へハラール認証の発行権限が移管されました。日本企業がインドネシアへハラール認証を得た商品を輸出するためには、

- ① BPJPH へ直接ハラール認証申請を行い認証取得
- ② BPJPH と相互認証を締結している日本の民間認証機関から認証取得を行う（相互認証ハラール）

上記いずれかの方法でハラール認証を取得する必要があります。①及び②それぞれのハラール認証にはメリット・デメリットがありますので、ハラール認証取得申請の際には、どのハラール認証機関へ申請を行うのか、よく検討を行う必要があります。

機関名	①BPJPH ハラール認証	②相互認証ハラール
認証機関	インドネシア政府	日本の民間団体
更新期間	無期限に有効（更新無し）	民間団体の定める有効期間にて更新及び監査の必要があります
申請の際の言語	英語もしくはインドネシア語	日本語
監査費用	インドネシア政府が定める公定価格	民間団体が任意に定める価格
ハラール証シール費用	原則として監査費用に含まれる	民間団体により、全ての出荷製品へ貼るハラール証シールの購入が必要となる場合がある
グローバル性	米国・中東・欧州を含む世界 65 カ国以上で通用する（BPJPH ハラール監査を MUI にて実施した場合）	取得する民間団体によるが、輸出する地域が世界各地域となる場合は、1 つの民間団体のみでは対応できないケースもある
その他の要件	インドネシア政府認定ハラールスーパーバイザー資格を有している必要がある 申請に際して現地窓口会社の登録が必要	

表 2 : BPJPH ハラール認証と相互認証ハラールの比較

弊社では BPJPH ハラール認証取得に必須となる、インドネシア政府認定ハラールスーパーバイザー資格を有するメンバーもおり、BPJPH ハラール認証を取得されたい日本の皆様へのサポートもご要望に応じて行っております。インドネシア以外へハラール製品の輸出を考えていらっしゃる方も、有効に活用いただくことが可能です。

ご感心をお持ちの皆様は、弊社までご相談いただければ幸いです。

United Trading Service 株式会社について

United Trading Service 株式会社は日本各地の生産者の皆様に寄り添い、地域の誇る産品を海外へ繋ぐ架け橋となるために設立されました。現在までに日本各地の地方自治体様と連携し、インドネシアを始めとする ASEAN 各国向けの販路開拓支援や、各種輸出等を行っております。

【会社概要】

社名：United Trading Service 株式会社

本社所在地：沖縄県浦添市

事業内容：海外販路開拓支援、各種商品の輸出入等

設立：2022年

HP：www.united-trading.service.com